

ごのへ 議会だより

Gonoh Assembly News

議会広報
平成29年7月
第24号

第14回定例会(平成29年6月定例会)

第13回臨時会……………	2	第14回定例会……………	3	一般質問(5人)……………	4
議員活動報告……………	9	編集後記……………	10		

大きくなって帰っておいでね



ヤマシロイワナの稚魚4千匹放流

第13回 平成29年5月 臨時会

5月12日に1日間の会期で臨時会が開催されました。

議決件数14件			
原案可決	同意	承認	認定
0件	1件	13件	0件

町長提出案件

専決処分の承認 13件

条例の一部改正 4件

●五戸町国民健康保険税 条例の一部改正

・地方税法の一部改正に伴うもの

●五戸町税条例の一部改正

・地方税法の一部改正に伴うもの

●五戸町過疎地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正

・過疎地域自立促進特別措置法の一部改正に伴うもの

●五戸町承認企業立地計画に従って設置される施設に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正

・企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律の一部改正に伴うもの

補正予算 9件

●平成28年度一般会計補正予算(第7号)

・補正額(増額) 1億7085万5千円

・予算総額 93億6756万円

・主な歳入増額 町税

2550万5千円

・主な歳入減額

△1億1447万7千円

・主な歳出増額

1億4300万円

・主な歳出減額

△5284万6千円

・病院事業会計健全業務負担金

△57万8千円

・予算総額

4億2244万9千円

●平成28年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

・補正額(減額) △926万6千円

・予算総額 27億342万7千円

●平成28年度下水道事業特別会計補正予算(第4号)

・補正額(減額) △771万5千円

・予算総額 3億9538万8千円

●平成28年度農業集落排水処理施設事業特別会計補正予算(第4号)

・補正額(減額) △43万2千円

・予算総額 1億1282万2千円

●平成28年度簡易水道事業特別会計補正予算(第4号)

・補正額(減額) △914万9千円

・予算総額 1億4363万5千円

●平成28年度五戸町住宅用地造成事業等特別会計補正予算(第2号)

・補正額(減額) △415万4千円

・予算総額 1億4363万5千円

●平成28年度五戸町住宅用地造成事業等特別会計補正予算(第2号)

・補正額(減額) △415万4千円

・予算総額 627万1千円

●平成28年度ケーブルテレビ事業特別会計補正予算(第4号)

・補正額(減額) △290万2千円

・予算総額 2878万2千円

●平成28年度病院事業会計補正予算(第4号)

・補正額(増額) 繰入金

1億4300万円

・病院事業収益総額 29億6727万5千円

●審議の結果

全員賛成で承認

●専決処分の報告 1件

●損害賠償額の決定

道路上の舗装劣化による車両物損事故に関する損害賠償の和解の成立と額の決定

損害賠償額 1万4千2百円

・町道上市川石吞線で発生

・町道上市川石吞線で発生

*報告は採決しません

町長追加提出案件

人事 1件

●教育委員会委員の任命

◎中山 竹千代 氏 (61歳)

大字上市川字石上

●審議の結果

全員賛成で同意

●専決処分の承認とは

議会在議決をしなければならぬ条例・予算などについて、時間的に議会の開催を待てない緊急の場合もあります。そのような時に町長が議会に替わって決断することを専決処分といいます。ただし次の議会で承認を得ないといけません。(専決処分が無効になることはありません)。

第14回 平成29年6月 定例会

6月8日から13日までの6日間の会期で定例会が開催されました。

議決件数27件			
原案可決	同意	承認	認定
8件	19件	0件	0件

町長提案案件

報告 1件

●一般会計繰越明許費繰越計算書

・まちの駅整備促進事業 818万7千円
 ・個人番号関連事務委任交付金事業 142万2千円

・臨時福祉給付金(経済対策)事業 2137万5千円
 ・社会资本整備総合交付金事業 6730万円

・五戸消防署庁舎整備事業 7652万1千円
 ・防火水槽整備事業 548万7千円

●条例の一部改正 1件

●五戸町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

・農地利用最適化推進委員の候補者選考委員会の委員報酬・費用弁償を定める改正

補正予算 4件

●一般会計補正予算(第1号)

・補正額(増額) 1330万5千円
 ・予算総額(補正後) 96億7466万3千円

●後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

・補正額(増額) 50万円
 ・予算総額 4億3890万2千円

●国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

・補正額(増額) 23万円
 ・予算総額 26億6586万5千円

●ケーブルテレビ事業特別会計補正予算(第1号)

・補正額(増額) 54万9千円
 ・予算総額 3158万8千円

●審議の結果

●全員賛成で可決

町長提出追加案件

●売買契約の締結 1件

・(株)八戸鉄工所 4295万2千円

●委託契約の締結 1件

・旧豊間内小第二展示室施工業務委託 (株)ニシキデザイン 5886万円

●審議の結果

●全員賛成で可決

●人事 19件

●農業委員会委員の任命

・柏田 雅 俊氏(68歳) 大字倉石又重字館町
 ・三浦 房 雄氏(78歳) 大字豊間内字五ヶ久保
 ・北村 勉氏(68歳) 大字浅水字北向
 ・鳥谷部 甚一郎氏(70歳) 字石仏
 ・佐々木 喜 克氏(31歳) 大字切谷内字粒ヶ谷地
 ・中川原 隆 雄氏(66歳) 大字扇田字扇田
 ・佐々木 一 榮氏(69歳) 大字豊間内字五ヶ久保

時田 宏氏(75歳) 字下タノ沢頭

川崎 良 巳氏(62歳) 大字切谷内字切谷内村

岩井 壽美雄氏(66歳) 大字倉石中市字中市

豊川 敏 雄氏(70歳) 大字切谷内字佐野

鈴木 幸 雄氏(60歳) 大字上市川字石吞

中里 光明氏(54歳) 大字上市川字中坪

大沢 トモ子氏(62歳) 字正場沢

鳥谷部 孝 雄氏(68歳) 字蛸川村

森田 英里子氏(46歳) 大字倉石又重字森田

三浦 弘 文氏(36歳) 字川原町

高村 國 昭氏(67歳) 大字倉石石沢字高岩

竹原 誠氏(67歳) 大字倉石又重字前田

●審議の結果

●全員賛成で可決・同意

平成28年4月から農業委員の選出方法が、公選制から推薦・応募により選考され議会の同意を得て町長から任命される制度に変更

●議会提出案件

●議案案 1件

【内容】

・五戸地方に高校が無くなることは、教育、文化、産業、経済などのあらゆる面で地域活力の低下を招くのは明白であり、国が進める地方創生推進の流れに逆行するものと判断し意見書を提出するもの

▽計画策定に当たり拙速に結論を出さないこと

▽統合案を当面の間、白紙とすること

*今後、県知事や県教育長、県議会議長に対し提出する

●審議の結果

●全員賛成で可決

6月定例会では5人の議員が一般質問を行いました。一般質問は、一般行政、教育、選挙、農地行政など町が行う行財政全般について質問できます。



おがた ひろゆき 尾形 裕之 議員

◆まち・ひと・しごと創生と好循環の確立のためには

町長 地消地産の推進をはかる

答 三浦町長

建築後約35年で大規模改修、約70年で建替え予定、耐用年数を経過する施設は統廃合等を検討。

答 三浦町長

五戸町三大肉の商品開発、また野菜等、町内産を使用することにより町民に地消地産を推進していきたい。

答 佐々木教育課長

学校教育系の施設の建替え周期は大規模改修を経て約60年で診断を行い使用可能であれば長寿命化改築工事を行い約80年まで長期使用しコストを削減していく方針。

質 問 ③

地消地産の推進方法は、学校、病院が率先して推し進め、また病院ではロカボスイーツを取り入れては。

答 佐々木総合病院事務局長

病院食は完全委託であり使用できる食材等を指定できない契約になっているため今後業者と検討していきたい。

ロカボに関しては病院栄養士と相談し検討する。

ロカボとは糖質(糖・炭水化物)を制限した食事及びそれを用いた食事法



質 問 ④

住民協議会における五戸総合病院の位置づけは。

答 三浦町長

町民、地域組織、団体、各種行政機関などが一つとなる地域全体の組織なので総合病院も位置づけられている。それとは別に、病院を住民協議会に置くのは検討を要する。

質 問 ⑤

ものづくり事業補助金交付申請者に対する対応について。

答 三浦町長

事業の目的や町の認定要件に外れていたので成指導をしたが後日申請を取り下げたという経緯である。

◆五戸高校存続の今後の活動は

町長 必要があれば対策会議を開く

答 三浦町長

これまでに高校存続要望書提出、署名や横断幕等の活動をしてきたが、県の第一期実施計画決定及び公表が7月で期間も短いため必要に応じて対策会議を開き活動を模索したいと思う。

答 高橋教育長

三八地区意見交換会において「五戸高校出身者が町を支えている、倉石・新郷の保護者には経済的負担が懸念される、在校生は魅力ある学校づくり



青森県立五戸高等学校

質 問 ①

2040年の人口は、1万2千7百人程度との将来人口の目標値を挙げているが、その時の財政規模は。

答 三浦町長

現在の財政規模や推計人口等を基礎数値として算定すると65億から70億円規模で約20億円程度減少と予想する。

質 問 ②

2040年の公共施設等総合管理計画にあるすべての施設の対応は。

一般質問



鈴木 隆也 議員

◆老朽化した中学校の建替え計画は

教育長 改修工事などにより
長寿命化を図る

質問②

現在、中学校から挙げ
られている学校施設の修
繕の要望は。

川内中学校・・野球
グラウンド改修などおよそ
7件。

答 佐々木教育課長

五戸中学校・・トイ
レ修繕などおよそ10件。



五戸中学校の要望の一つ
校地内の樹木剪定



川内中学校の要望の一つ
校地内道路拡幅

倉石中学校・・体育
館ストープの改修などお
よそ6件。



倉石中学校の要望の一つ
校舎裏の側溝修繕

◆生徒数減少の中、教育の質を

いかに確保するか

教育長 ICT活用など町独自の
教育を目指す

質問①

生徒数のさらなる減少
が見込まれるが、教育の
質をいかに確保するのか。

答 高橋教育長

教員の適正な配置やI
CT活用など、五戸町独
自の教育を目指したい。

質問②

生徒数の減少で一番打
撃を受けるのは部活動
だ。中体連のあり方は時
代に即していない。参加
資格の緩和を訴えられな
いか。

答 高橋教育長

難しい。ただ、部員数
が確保されない部活動は
合同チームを編成して参
加できる。

質問③

夏季休業中のスクール
バスの運行が十分なよ
うだ。増便できないか。

答 佐々木教育課長

できるだけ学校の要望
に応えたい。

◆中学校3校を統合する考えは

教育長 今のところ考えていない

質問

3校を統合すれば、校
舎の老朽化問題と生徒数
減少に伴う諸問題を一挙
に解決できる。さらに、
集約することでスクール
バスのきめ細やかな運行、
適正なクラス編成など教
育の質の向上が図られる。

答 三浦町長

各地域に学校を置くこ
とは重要なことだ。小学
校の統合は複式学級に
なったからだ。中学校も
複式学級になるときは統
合もあり得るが、現段階
では考えてはいない。

教育長は現段階で統合の
考えは無いようだが、町
長はいかにお考えか。



おおさわ よしゆき 大沢 義之 議員

◆狭あい道路の整備対策は

町長 過疎対策事業債で道路整備に努める

答三浦町長

狭あい道路は五戸消防署が巡回して調査をして確認している。火災時は道路に入れる車両、小さい車両が先に向かい大きい車両は待機させ各消防団と連携して消火に努める。また消防団も道路の状況を把握している。

答三浦町長

狭あい道路整備等促進事業は、調査測量に要する費用、分筆登記に要する費用のソフト事業と、測量用地取得、舗装などのハード事業に対し、地方公共団体に二分の一を補助するもの。町としては町道に認定し狭あい道路解消に努めてきた。今後も過疎対策事業を使って道路整備に努めていく。

質問③

国土交通省の狭あい道路整備等促進補助事業の活用は。

質問④

公共事業に私有財産を転用する際の理念や考え方は。

答三浦町長

補助事業では国の用地交渉ハンドブックにより

用地補償標準算定書に基づき用地を取得している。また生活道路では、町民の理解と協力を得たうえで寄付の同意をいただき、取得している。

◆グリーンツーリズム活動状況は 町長 特徴を生かした体験型に

質問①

これまでの活動状況と成果は。

のイメージアップにも繋がっている。

答三浦町長

会員が各自特徴を生かした農産物の収穫や郷土料理を利用した日帰り体験を行っている。年間20件程度のメニューがあり、二百から三百人の受け入れがある。また農家民泊による農業体験の受け入れも行っている。成果として体験料や民泊料等の収入があり、町

質問②

都会からの修学旅行生の農家民泊の受け入れは。

五戸町の農業資源を活かした日帰りツアーを企画してみている。

答三浦町長

三八地方農業観光振興協議会は八戸市と三戸郡の5町により組織されており主に関西、関東の修学旅行生の受け入れを行っている。当初民泊を受け入れる農家が5戸ほどあったが、本年は1戸

答三浦町長

農業を観光資源とすることは重要。農業資源と他の観光資源とどのように組み合わせればいいのか関係機関と研究が必要。



ごのへグリーンツーリズム

質問② 火災、災害時の救急車両、消防車両の狭あい道路での活動対策は。



質問① 狭あい道路(幅員4m未満の道路)整備に対する要望書の件数は。

答三浦町長 狭あい道路整備に対する要望書は24件、そのうち工事完了が6件、工事継続中が3件、未着手が15件である。

一般質問



たかやま こうじ
高山 浩司 議員

◆学校教諭の勤務実態は

教育長 時間外勤務が常態化

をして休暇をとりやすく
する配慮も必要。

答 高橋教育長

八戸市では弁護士に相談するなどあるが、当町はそこまでの現状ではないと考えている。

質問②

保護者の対応やいじめ問題に関し弁護士との必要性が現場教師から出ているが。

質問①

八戸市の教員は生徒指導や保護者対応、翌日の授業の準備のため一か月の時間外勤務が約88時間で過労死ラインの一步手前という調査結果だが、町内学校教員の現状は。

答 高橋教育長

八戸市と同様、時間外勤務が常態化している。学校事務の簡素化、部活動をしない日を設ける、部活動指導の2人体制、外部指導者の採用等、改善策を実施している。また、会議の日程調整

◆誘客の取組みは

町長 倉石牛肉まつりと国際ミュージックフェスティバルの同時開催で



国際ミュージックフェスティバル

石牛肉まつり」と「国際ミュージックフェスティバル」を同時開催し、観光客の増加を図りたい。また八戸エリア広域観光戦略に本町も参加しているので地域連携を目指し協議していきたい。

質問①

観光産業はこれから大きな収入源になることが期待されるが、現在の誘客のための取組み状況は。

答 三浦町長

着地型観光商品として「五戸まち歩き」がすでに商品化されており、また四季庵での「古民家で飾る五戸ひな人形」の開催が冬季における観光イベントとして定着してきている。今年度は「倉



倉石牛肉まつり

質問②

観光交流施設での公衆無線LAN(Wi-Fi)の整備予定は。

答 小村企画課長

今年度はスポーツ交流センターに設置予定。来年度から順次、観光・交流施設をメインにしながら誘客の増加を図りたい。



スポーツ交流センター



とよた たかお 議員
豊田 孝夫



◆(株)倉石地域振興公社の協議は町長 細部についてはこれから

質問①

町有財産である(株)倉石地域振興公社と八戸中央青果(株)との事業譲渡に譲渡金は発生するのか。

答 三浦町長

土地・建物・プラント・備品等全て使用貸借契約となるため、譲渡金額は発生しない。また商品のブランドにも発生しない。

質問②

(株)倉石地域振興公社の非常勤職員の雇用は。

答 三浦町長

事前協議では正社員については、面接の上継続して雇用するとあるが非常勤職員については再度確認する。

質問③

加工リンゴの買い取り価格は。

答 三浦町長

買受けは従来通りとのことだが、価格が以前より安く、乖離が大きい場合

◆五戸代官所の活用方法は

教育長 大規模改修が必要

質問①

歴史みらいパーク木村秀政ホールの機器不具合に対する対処法は。

答 高橋教育長

計画はあったが、旧豊間内小学校歴史民俗資料館建設に伴い改修工事が遅れた。

答 佐々木教育課長

フライトシミュレーターは平成18年、紙飛行機作成パソコンは平成23年、Q&Aパソコンは平成27年に故障し全てが使用不可能であるが、木村博士を中心とした五戸町の偉人の顕彰等、機器撤去を含め総事業費約

合はある程度の期間、町から補助する等影響の無いよう努めていきたい。

答 高橋教育長

3800万円の全面改修を予定している。

質問②

N58シグネット機の様を見せるための展示方法は。

答 佐々木教育課長

床上展示は現在のスペースでは無理。屋外展示は機器の損傷と維持管



歴史みらいパーク

質問③

五戸代官所をお茶会やコンサート等各種イベントに使用できないか。

答 高橋教育長

集会施設として使用となると、耐震、防火対策など大規模改修が必要で現状では用途変更の計画はない。

質問④

木村秀政氏の名前を冠した飛行機大会等企画しては。

答 佐々木教育課長

町内のラジコン愛好者や三沢航空科学館等から情報を得ながら検討していきたい。

◆県立五戸高校存続の活動は

町長 存続にむけて検討する

質問①

署名活動以外の方法は。

答 三浦町長

県の執行部との面会が出来るとすれば積極的にやっていきたい。

質問②

仮定として、廃校の阻止活動が功を奏した場合どのように存続をはかるのか。

答 三浦町長

いろんな関係団体を集めてどうしたら生徒数を確保できるか協議していく。

議員活動報告

五戸地区議会議員研修会

平成29年4月27日、新郷村美郷館にて五戸町議会議員と新郷村議会議員で構成されている五戸地区議会議員の研修会が開催され、五戸町議会議員は18人(全員)が出席しました。

講演

「日本の漆採取について(越前式殺掻法)」

講師

新郷村教育委員会 教育長 橋本 芳弘氏



ひばり野公園陸上競技場管理棟・旧豊間内小学校(歴史民俗資料館)視察

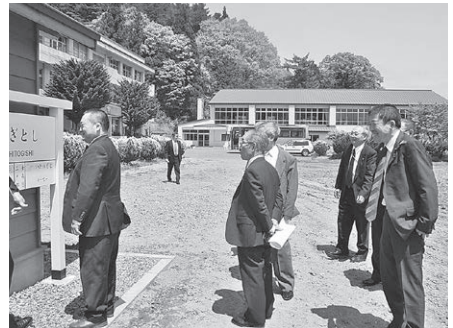
平成29年5月12日、議員全員協議会が開催されひばり野公園陸上競技場管理棟及び旧豊間内小学校の改修工事完了後の現地視察をしました。

◎陸上競技場管理棟

洋式トイレ・多目的トイレ、観覧席用座席、手すり等の改修工事

◎旧豊間内小学校

各教室を展示室に、トイレ等バリアフリー・ユニバーサルデザインを考慮した改修工事



町村議会広報研修会

平成29年5月25日、青森市において議会広報を作成するための研修会が開催され広報常任委員5人が出席しました。

講演

(1)議会広報のつくり方

「住民に読まれ議会活動が伝わる『議会だより』の基本と編集」

(2)「議会広報のクリニック」

(ひらない議会だより、なかどまり議会ガイド、横浜町ぎかいだより、おおまぎかいだより、ごのへ議会だより)

講師

議会広報サポーター 芳野 政明氏



第19回連携中枢都市圏の形成に関する勉強会

平成29年5月23日、八戸市において八戸圏域連携中枢都市圏形成促進議員連盟及び八戸市主催による勉強会(視察会)と講演会が開催され五戸町議会議員は13名が参加しました。

視察会

・八戸市立学校西区給食センター視察

平成29年4月から稼働。衛生管理の徹底を図るために、各作業スペースは明確に区域分けし、アレルギー食調理室も完備している。

2階は地元の食材、給食の歴史、調理場の見学等体験できる食育コーナーがあり栄養士と栄養相談もできる。



講演会

「新たな広域連携について」

総務省自治行政局市町村課

課長補佐 山口 研悟 氏

*この勉強会は八戸圏域8市町村の振興・発展に資するため、平成21年度より各市町村持ち回りで開催



編集後記

江戸時代の会津藩に、藩士の子息達で組織された「仕」(じゅう)という集団(6歳から9歳)が存在しました。「仕」には掟がありました。

二百年前の江戸時代にすでに小学校低学年レベルの道徳教育を子ども達だけの手で行っていた会津地方。明治維新以降、その会津教育の恩恵を受けてきたのが現在の五戸町です。

今青森県教育委員会は少子化、人口減少社会を生き抜く子ども達のためにと銘打って、高校改革を推進させようとしています。五戸高校もその対象になっていきます。改めて、五戸地方の教育に携わってこられた先人、先達にお誓い申し上げます。

「ならぬことは、ならぬものです」

委員 若宮 佳一

議会を傍聴してみませんか

9月定例会は9月7日開催予定です。

詳しくは議会事務局まで

TEL 62-2111 (代表)

日程が決まりしだい「五戸ちゃんねる」五戸町ホームページでもお知らせします。

次回の議会だよりは、平成29年10月発行予定です。

発行責任者
議長 和田寛司
委員 長 高 山 浩司
委員 長 豊 田 孝夫
委員 員 川 崎 七洋
委員 員 鈴 木 隆也
委員 員 大 久 保 均
委員 員 若 宮 佳一
委員 員 三 浦 俊哉

広報常任委員会